



研究者交流状況  
研究者交流状況・国際交流会館

---

研究体制  
発展途上国との学術交流・21世紀COEプログラム  
研究員等の受入状況  
寄付講座・寄付研究部門設置状況  
  
国有特許保有件数

---

附属病院診療科等  
附属病院

---

部局別蔵書数  
部局別蔵書数

---

財 政  
平成14年度支出総額  
科学研究費補助金/外部資金

---

キャンパス  
施設等所在地及び土地・建物面積.1  
施設等所在地及び土地・建物面積.2  
講堂等施設・学生関係施設等  
キャンパス計画の概要  
施設分布図  
本学への経路 本郷・駒場・柏  
本郷キャンパス建物配置図  
駒場キャンパス建物配置図  
柏キャンパス建物配置図  
白金・中野キャンパス建物配置図

---



東京大学は日本の大学の中で最も長い伝統と常に先頭に立って新しい挑戦を行ってきた大学である。10の学部、14の大学院、12の研究所（先端科学技術研究

きたい。

東京大学総長

佐々木 毅



名 称	就任年月	氏 名
法理文3学部総理	明10.4	加藤弘之
医学部総理	明10.4	池田謙齋
東京大学	明14.7	加藤弘之
	" 19.1(事務取扱)	外山正一
		総 長

	" 32 . 12	茅	誠	司
	" 38 . 12	大河内	一	男
	" 43 . 11(事務取扱)	加藤	一	郎
	" 44 . 4	加藤	一	郎
	" 48 . 4	林	健太	郎
東京大学	" 52 . 4	向坊		隆
	" 56 . 4	平野	龍	一
	" 60 . 4	森		巨
	平元 . 4	有馬	朗	人
	" 5 . 4	吉川	弘	之
	" 9 . 4	蓮實	重	彦
	" 13 . 4	佐々木		毅

## 東京大学前史(明治元年 ~ 同10年)

名称・就任年月・氏名			名称・就任年月・氏名		
開成学校	頭	取	医学校	頭	取
		川柳春			前田信
	明元 . 9	三		明元 . 6	輔緒
	" 元 . 9	川勝近		" 元 . 10	準方惟
	" 元 .	江		" 2 . 1	石神良
	12	内田恒次			策
		郎			
大学南校	大 学	大 丞	大学東校	大 学	大 丞
南 校	" 2 . 7	加藤弘			相良知
	" 2 .	之		" 3 .	安岩佐
	9	町田久		" 4 .	純
		成			
第一大学区	校 長(学長)		東 校	" 4 . 5	佐藤尚
					中
	" 5 . 2	辻次新	第一大学区	校 長(学長)	
第一番中学	" 5 .	柳本直太			
	10	郎			
開成学校	" 6 . 5	伴正	医学校		相良知
	" 6 . 12	順山義		" 5 . 8	安
		成		" 5 . 9	長谷川
				" 6 .	泰
				6	相良知
					安

東京開成学  
校

綜

理

東京医学校

" 7 . 9

長 與 専  
斎 田 謙

" 10 . 2

加 藤 弘  
之

" 10 . 1

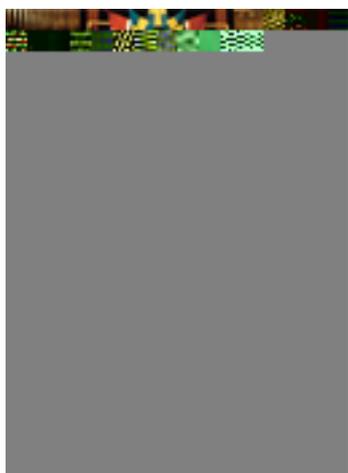
池 田 謙  
斎



### 平成14年度卒業式行われる

平成14年度卒業式が、平成14年3月27日に大講堂（安田講堂）において挙行された。今回の卒業式は、式典において、総長、副学長及び部局長が、式服（ガウン）を着用することになってから初めての式典であった。また、理系学部では、米国マサチューセッツ工科大学チャールズ・ベスト学長、文系・教養学部で





小柴昌俊本学名誉教授が、2002年のノーベル物理学賞

本学における学術研究の展開や成果、研究者の活動等を広く海外に発信することを目的として行っているUTフォーラムを、初めてアジア（国立シンガポール大学）に会場を移し、平成14年11月27、28日に「アジアにおえる多元的共生を求めて」と題し、開催した。今回は、開催に先立ち、榎田在シンガポール大使館特命全権大使立会いのもと、佐々木毅総長とシー国立シンガポール大学学長により、短期交換留学に関する協定調印式が行われ、フォーラムでは、初めての試みとして両大学の学生同士によるセッション並びにワークショップを並行して開催した。

---

### スーパーカミオカンデ復旧

平成13年11月の事故により光電子増倍管を破損した本学宇宙線研究所附属神岡宇宙素粒子研究施設「スーパーカミオカンデ」が実験可能な程度まで復旧し、平成14年12月に観測が再開された。復旧作業は、すべての増倍管をプラスチック製のカバーで覆い、一本が割れても周囲に影響が出ないようにした。完全復旧は平成18年の予定。

---

本学の学生を対象として、学業、課外活動、社会活動、大学間の国際交流等に貢献し、本学の名誉を高めた個人又は団体に、総長が表彰を行う「東京大学総長賞」が設けられた。第1回総長賞（平成14年10月8日授与式開催）は、山田淳（経済）、小野正嗣（総合・博）、和愛軍（農・博）、運動会応援部が受賞した。また、第2回総長賞（平成15年3月26日授与式開催）は、水口将輝（工・博）、中野裕昭（創域・博）、加

昨年度に引き続き、本学の優れた学術研究成果の一環を、広く学内外に紹介することを目的として、公開学術講演会が開催された。第3回講演会（平成14年7月24日開催）は「分子から宇宙へ—神秘を科学する—」と題され、紫綬褒章を受章した御子柴克彦教授と同じく紫綬褒章を受章した佐藤勝彦教授による講演が行われた。また、第4回講演会（平成14年12月13日開催）は「設計の思想—組織と空間を考える—」と題され、日本学士院賞・恩賜賞を受賞した藤本隆宏教授と米建築家協会「金メダル」、京都賞を受賞した安藤忠雄教授による講演が行われた。

平成14年度 学術功績

---

文化勲章	小宮隆太郎名誉教授（経済学部）
〃	近藤 次郎名誉教授（工学部）
文化功労者	小田島雄志名誉教授（教養学部）
〃	戸塚 洋二名誉教授（宇宙線研究
所）	
〃	本間 長世名誉教授（教養学部）
日本学士院賞・恩賜賞	藤本隆宏教授（経済学部）

---







- 35 . 5 東京大学事務局組織規程を制定
- 35 . 事務局営繕課を改組し施設部を設置
- 12
- 37 . 3 生産技術研究所を六本木に移転
- 37 . 4 海洋研究所を設置
- 38 . 4 大学院の人文科学・社会科学の2研究科を改組し、人文科学・教育学・法学政治学・社会学・経済学の5研究科を設置
- 39 . 2 東京大学名誉教授称号授与規則を制定
- 39 . 4 宇宙航空研究所を設置（航空研究所を廃止）
- 40 . 4 大学院の生物系・数物系・化学系の3研究科を改組し、理学系・医学系・薬学系・工学系・農学系の5研究科を設置
- 41 . 4 総合研究資料館、大型計算機センター、保健管理センターを設置
- 42 . 6 医科学研究所を設置（伝染病研究所を廃止）
- 42 . 6 低温センターを設置
- 43 . 1 医学部学生研修医問題でストライキ実施（東大紛争の発端）
- 43 . 3 紛争のため大講堂での統一卒業式を中止
- 45 . 4 アイソトープ総合センターを設置
- 47 . 5 原子力研究総合センター・教育用計算機センターを設置
- 50 . 4 環境安全センターを設置
- 51 . 5 宇宙線観測所を宇宙線研究所と改称
- 52 . 4 創立百年記念式典を挙行
- 54 . 9 本部庁舎が竣工
- 56 . 4 宇宙航空研究所を廃止（大学共同利用機関、宇宙科学研究所へ転換）
- 58 . 4 大学院総合文化研究科を設置
- 58 . 4 文献情報センターを設置（情報図書館学研究センターの転換）
- 58 . 4 遺伝子実験施設を設置
- 60 . 4 留学生教育センターを設置
- 61 . 4 文献情報センターを廃止（大学共同利用機関、学術情報センターへ転換）
- 61 . 7 山上会館が竣工
- 62 . 5 先端科学技術研究センターを設置
- 63 . 6 東京天文台を廃止（大学共同利用機関、国立天文台へ転換）

1989  
平成

- 元 . 1 御殿下記念館が竣工
- 2 . 6 留学生センターを設置（留学生教育センターの転換）
- 3 . 3 大講堂での卒業式を再開
- 3 . 4 気候システム研究センターを設置
- 3 . 4 大学院の重点化開始
- 4 . 4 大学院数理科学研究科を設置
- 4 . 4 人工物工学研究センターを設置
- 4 . 4 新聞研究所を社会情報研究所に改組
- 4 . 4 教養学部・数理科学研究科事務部の設置
- 5 . 4 副学長を設置
- 5 . 4 環境安全センターを環境安全研究センターに改組
- 5 . 4 応用微生物研究所を分子細胞生物学研究所に改組



学部・大学院沿革



法学部  
医学部  
工学部  
文学部  
理学部  
農学部  
経済学

昭和28年4月

大学院人文科学研究科

平成7年4月

大学院人文社会系研究科

## 各研究所等沿革

史料編さん所

明治2年3月

史料編輯国史校正局

明治5年10月

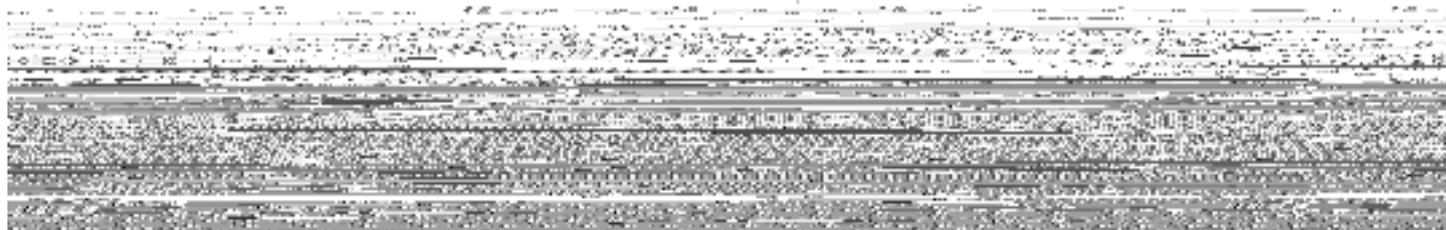
太政官歴史課

明治8年4月

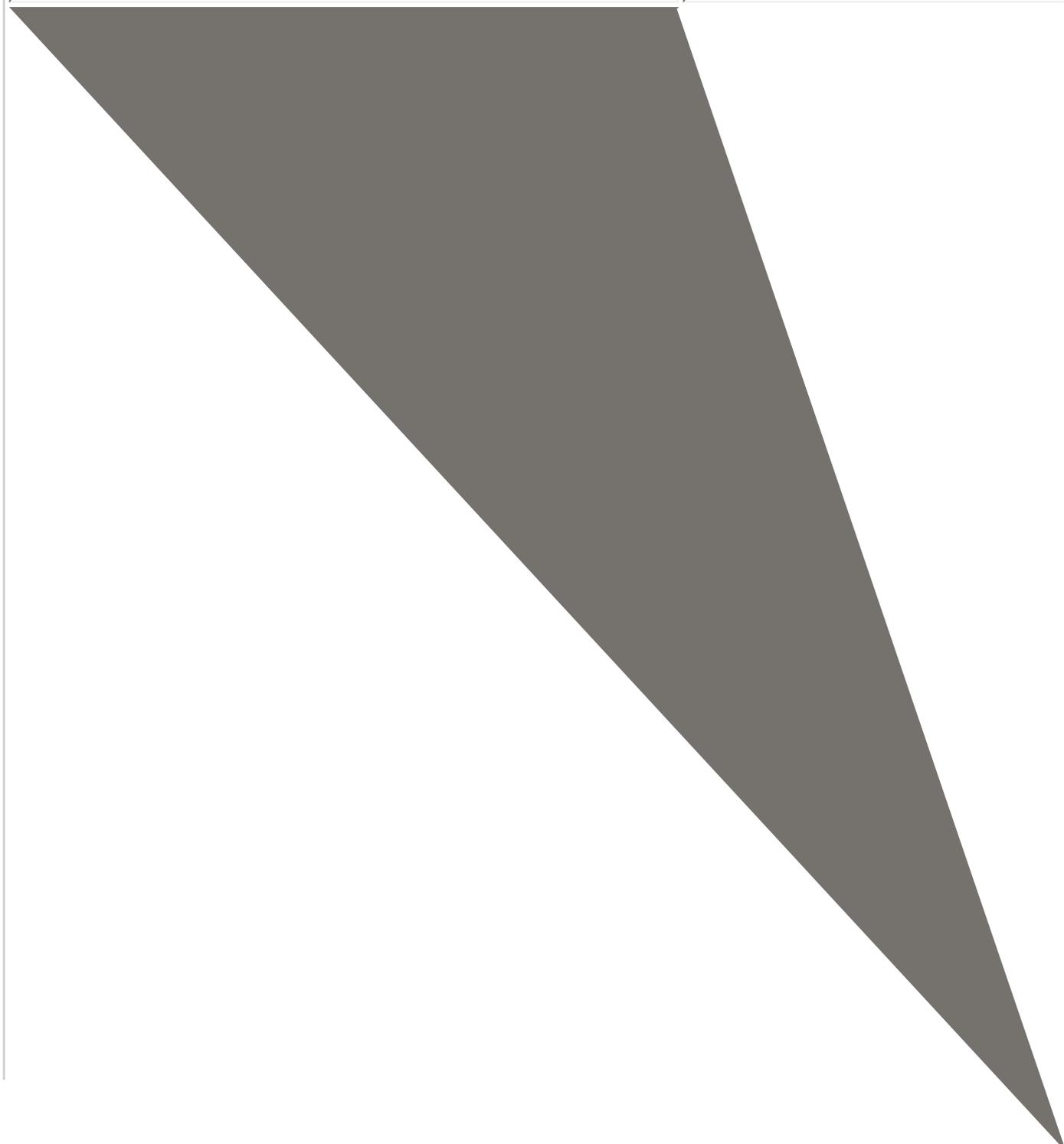
太政官修史局

明治10年1月

修史館





経理課長	内 田 正 一
契約課長	壇 信 一
資産課長	依 田 晴 樹
施設部長	山 田 泰 二
施設企画課長	我 妻 吉 弘
計画課長	森 進
整備課長	菊 池 健
環境課長	西 川 和 慶
保全課長	田 川 次 郎
学生部長	竹 田 貴 文
学生課長	宮 田 政 拓
厚生課長	柳 橋 雪 男
入試課長	渡 邊 省 三
研究協力部長	岡 田 和 彦
研究協力課長	石 橋 英 二
国際課長	田 中 理 子
留学生課長	金 子 武 美
附属図書館	
図書館長	小宮山 宏
事務部長	笹 川 郁 夫
総務課長	星 野 雅 英
情報管理課長	川 瀬 正 幸
情報サービス課長	友 光 健 二
大学院・学部・同附属施設	
大学院法学政治学研究科・法学部	
大学院法学政治学研究科長・法学部長	高 橋 宏 志
(研)比較法政国際センター長	高 橋 宏 志
(研)ビジネスローセンター長	中 山 信 弘
(学)外国法文献センター長	高 橋 宏 志
(学)近代日本法政史料センター長	高 橋 宏 志
法学政治学研究科等事務長	石 川 薫
大学院医学系研究科・医学部	
大学院医学系研究科長・医学部長	廣 川 信 隆
(研)疾患生命工学センター長	清 水 孝 雄

医学部・医学系研究科事務長	關 正 敬
医学部附属病院長	永 井 良 三
附属病院事務部長	櫛 山 博
総務課長	原 田 修
管理課長	服 部 雄 幸
医事課長	高 見 功
医療サービス課長	池 田 幸 男
大学院工学系研究科・工学部	
大学院工学系研究科長・工学部長	平 尾 公 彦
(研)原子力工学研究施設長	平 尾 公 彦
(研)水環境制御研究センター長	花 木 啓 祐
(研)量子相エレクトロニクス研究センター長	五 神 真
(学)総合試験所長	平 尾 公 彦
工学系・情報理工学系等事務部長	小 林 彰
総務課長	関 禎 一
経理課長	宮 川 光 雄
教務課長	新 妻 智 子
学術協力課長	西 顯 一
大学院人文社会系研究科・文学部	
大学院人文社会系研究科長・文学部長	稲 上 毅
(研)文化交流研究施設長	稲 上 毅
(研)北海文化研究常呂実習施設長	稲 上 毅
文学部・人文社会系研究科事務長	小 泉 陞 一
大学院理学系研究科・理学部	
大学院理学系研究科長・理学部長	岡 村 定 矩
(研)原子核科学研究センター長	酒 井 英 行
(研)臨海実験所長	赤 坂 甲 治
(研)植物園長	邑 田 仁
(研)スペクトル化学研究センター長	梅 澤 喜 夫
(研)地殻化学実験施設長	長 尾 敬 介
(研)天文学教育研究センター長	吉 井 讓
(研)ビッグバン宇宙国際研究センター長	佐 藤 勝 彦
理学系研究科等事務長	平 賀 勇 吉
大学院農学生命科学研究科・農学部	





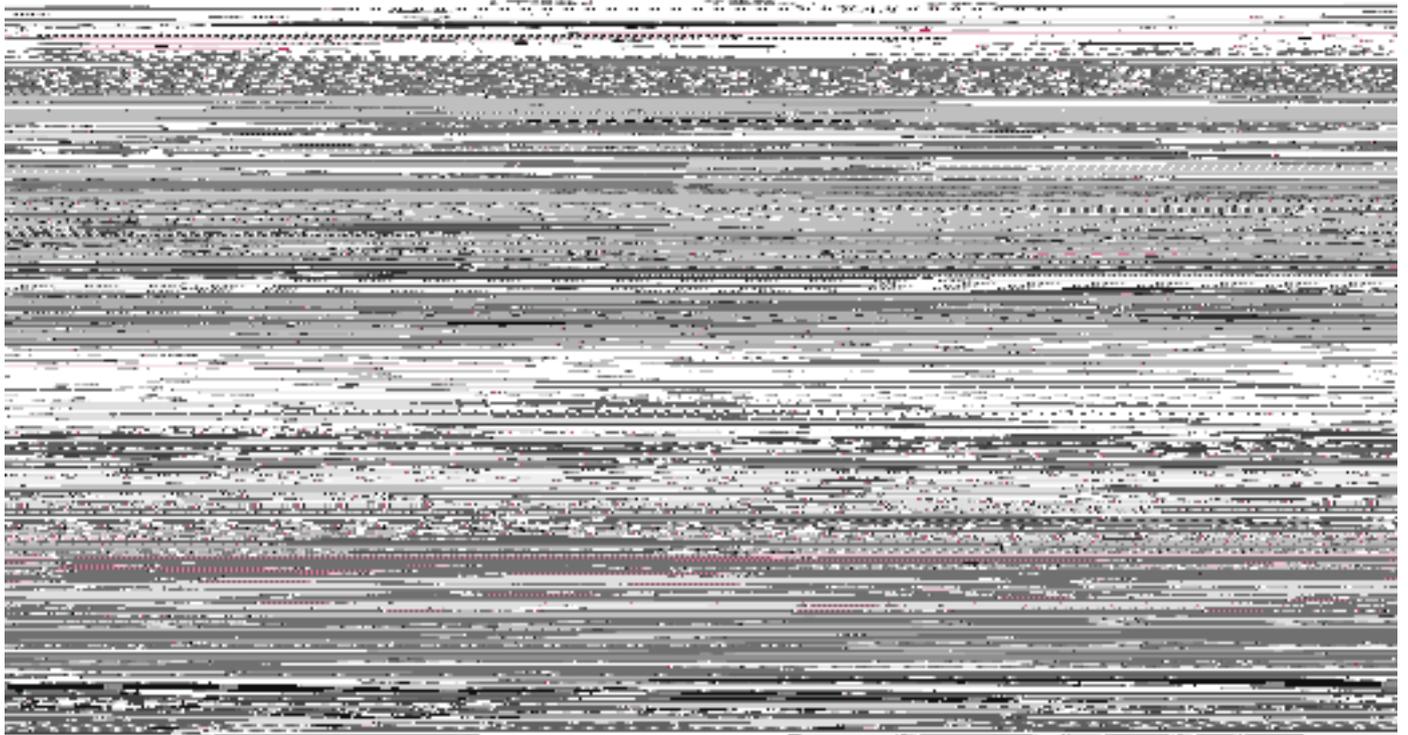




駒場オープンラボラトリー長	南 谷 崇
空間情報科学研究センター長	岡 部 篤 行
先端経済工学研究センター長	後 藤 晃
高温プラズマ研究センター長	小 川 雄 一
医学教育国際協力研究センター長	加 我 君 孝
保健センター所長	豊 岡 照 彦
インテリジェント・モデリング・ラボラトリー長	平 尾 公 彦
全国共同利用施設	
情報基盤センター長	岡 部 洋 一
事務長	羽 田 勇 雄
気候システム研究センター長	中 島 映 至
素粒子物理国際研究センター長	駒 宮 幸 男
大規模集積システム設計教育研究センター長	浅 田 邦 博
柏地区事務部	
事務部長	田 中 新 太 郎
企画課長	中 塚 数 夫
庶務課長	井 上 幸 太 郎
経理課長	小 林 仁
学務課長	白 勢 祐 次 郎

(平成16年4月1日現在)







予知防災センター  
噴火予知研究推進センター  
球観測研究センター  
地球環境磁気観測所



附属地震予知研究推進センター  
附属地震地殻変動観測センター

学内共同教育研究施設等  
総合研究博物館





地球惑星物理学科 化学  
学科 生物化学 学科





工学系研究科	19	社会基盤工学 建築学 都市工学 機械工学 産業機械工 学 精密機械工学 環境海洋工学 航空宇 宙工学 電気工学 電子工学 物理工学 システム量子工学 地球システム工学 マ テリアル工学 応用化学 化学システ ム工学 化学生命工学 超伝導工学 先端学際 工学	67	原子力工学研究施設 水環境制御研究センタ ー 量子相エレクトロニクス 研究センター
農学生命科学研究科	12	生産・環境生物学 応 用生命化学 森林科学 水圏生物科学 農業・ 資源経済学 生物・環境工学 生物 材料科学 応用生命工学 応用動 物科学 農学国際 生圏システム学 獣医 学	32	農場 9 演習林 牧場 家畜病院 水産実験所 緑地植物実験所
医学系研究科	12	分子細胞生物学 機能 生物学 病因・病理学 生体物理医学 脳神経 医学 社会医学 内科学 生殖・発達・ 加齢医学 外科学 健康科学・看護学 国 際保健学 医科学	27	疾患生命工学センター
薬学系研究科	3	分子薬学 機能薬学 生命薬学	5	薬用植物園
数理科学研究科	1	数理科学	6	
新領域創成科学研究科	7	物質系 先端工ネルギー ー工学 基盤情報学	20	

		複雑理工学 先端生命科学 科学 環境学 情報生命科学	8
情報理工学系研究科	5	コンピュータ科学 数理情報学 システム情報学 電子情報学 知能機械情報学	11 5
学際情報学府	1	学際情報学	5学域
計	87	296	101 5学域

寄付講座は別掲とする。(平成15年度)  
 は、協力講座等を外数で示す。



研究所	設置目的	研究部門名	部門数	研究所附属研究施設	
医科学研究所	感染症、がんその他の特定疾患に関する学理及びその応用の研究	感染・免疫	3	実験動物研究施設	
		癌・細胞増殖	3	奄美病害動物研究施設	
		基礎医科学	6	遺伝子解析施設	
		ゲノム情報応用 診断		ヒトゲノム解析センター	
幹細胞シグナル 分子制御	ヒト疾患モデル研究センター				
細胞プロセッシング	先端医療研究センター				
造血因子探索	附属病院				
プロテオーム解析					
細胞ゲノム動態解析					
地震研究所 (全国共同利用研究所)	地震及び火山噴火の現象の解明及び予知並びにこれらによる災害の防止及び軽減に関する研究	地球流動破壊	4	地震予知研究推進センター	
		地球ダイナミクス	4	地震地殻変動観測センター	
		地球計測		地震予知情報センター	
		地震火山災害		火山噴火予知研究推進センター	
				海半球観測研究センター	
				八ヶ岳地球電磁気観測所	
				江ノ島津波観測所	
東洋文化研究所	東洋文化に関する総合研究	汎アジア ア	東アジア	4	東洋学研究情報センター
		南アジア ア	西アジア		



<p>宇宙線研究所 (全国共同利用研究 所)</p>	<p>宇宙線の観測及 び研究</p>	<p>超高エネルギー 弱相互作用 ミュー中間子測 定  宇宙線学  超高エネルギー 強相互作用第一 超高エネルギー ] 鷲温 強相互作用 梶 梶 梶 梶 梶 弱相互 剋</p>	<p>6</p>	<p>乗鞍観測所  明野観測所  神岡宇宙素粒子 研究施設 宇宙ニュートリ ノ  恙 岐 啓 塩</p>



## 学内共同教育研究施設等

## 教育研究施設

## 設置目的

## 総合研究博物館

学術標本を総合的に調査、収集、整理、保存し、それらの有効利用と、展示公開を行い、これらの主要業務を推進するために必要な研究を行いながら、積極的に教育研究に寄与する。

## アイソトープ総合センター

アイソトープ関係の機器及び施設を学内各部局研究者の共同利用に供するとともに、アイソトープの管理及び同取扱者の教育訓練を行う。

## 原子力研究総合センター

施設を学内原子力関係の研究者の共同利用に供するとともに、その施設及び設備を利用する原子力研究の推進・調整を行う。

## 環境安全研究センター

環境安全に関する研究を通じ、環境安全対策の立案、実施、教育を行う。

## 遺伝子実験施設

組換えDNA実験に関する研究、教育並びに組換えDNA実験の促進と安全の確保をはかる。

## 留学生センター

外国人留学生のために、日本語教育及び日本文化・日本事情に関する教育を行うとともに、外国人留学生の所属する部局等その他の機関の協力を得て、修学上及び生活上に必要な指導助言を行う。また、海外留学を希望する学生のために、指導助言を行い、その他留学生交流の促進に関し、適切な事項の処理を行う。

## 先端科学技術研究センター

学際性・流動性・国際性・公開性を基本としつつ、学内各部局との相互協力のもとに先端科学技術及びその関連分野の研究・教育を行う。

## 人工物工学研究センター

人工物工学に関する教育研究を行う。

## 生物生産工学研究センター

爛 燂 栖 凱 段 鋤 銈 踔 瞰 鉞 唳 禪 魏 祓

---

アジア生物資源環境研究センター	アジアの生物資源環境の評価と、持続的利用のための研究を行う。
大学総合教育研究センター	大学改革に関する基礎的調査・研究を行うとともに、東京大学における教育課程・方法の改善を支援する。
国際・産学共同研究センター	大学における研究成果を企業化に向け増幅するプロジェクト研究及び国際・産学共同研究全般の推進を行う。
駒場オープンラボラトリー	本学における研究者のグループにプロジェクト研究を実施する共同研究の場を提供し、もって学術研究の推進及び活性化を図る。
空間情報科学研究センター	空間情報科学に関する教育研究を行う。
先端経済工学研究センター	先端経済工学に関する教育研究を行う。
高温プラズマ研究センター	高温プラズマに関する教育研究を行う。
医学教育国際協力研究センター	医学教育国際協力に関する教育研究を行う。
保健管理センター	本学の保健に関する専門的業務を統一的に行い、もって学生及び教職員の健康保持、増進をはかるとともに、診療を行う。
インテリジェント・モデリング・ラボラトリー	大学院において、インテリジェント・モデリングによる人工物工学に関し、ベンチャー・ビジネスの萌芽ともなるべき独創的な研究開発を推進するとともに、高度の専門的職業能力を持つ創造的な人材を育成する。

---

(平成15年度)



## 全国共同利用施設

## 教育研究施設

## 設置目的

## 情報基盤センター

研究、教育等に係わる情報化を推進するための実践的調査研究、基盤となる設備等の整備及び提供その他必要な専門的業務を行う。

## 気候システム研究センター

気候モデルによる気候システムに関する研究を行い、全国の研究者の研究のため共同利用に供する。

## 素粒子物理国際研究センター

欧州原子核研究機構の電子・陽電子衝突型加速器による素粒子物理学に関する国際共同研究を行う。

## 大規模集積システム設計教育研究センター

大規模集積システムの設計及びその教育に関する実践的調査研究を行い、全国大学、高専に対して大規模集積システム設計教育研究推進のための情報の提供その他必要な専門的業務を行う。

(平成15年度)

## 教職員数

総長	1		
副学長	3		
教授	1,400		
助教授	1,258		
講師	135	事務系職員	1,458
助手	1,261	技術系職員	917
教諭・養護教諭	42	医療系職員	1,087
小計	4,097	小計	3,462
総計	7,559		7,559







	38	6	34	5	19	3	91	14
学際情報	128	34	41	15	2	1	171	50
	13	9	5	2	2	1	20	12



---

本表の上段は総数を示し、下段は外国人留学生数を、色数字は女子学生数をそれぞれ内数で示す。

(平成15年5月1日現在)





## 修士課程

研究科・学 府	入学定員	志願者数			合格者数		
		本学	他大学	計	本学	他大学	計
人文社 会系	203 《約5》	164	464	628 《33》 51	86	64	150 《12》 16
教育学	42	33	154	187 13	23	29	52 3
法学政 治学	143 《約 40》	129	339	468 《47》 81	42	49	91 《33》 36
経済学	108	69	171	240 13	41	22	63 4
総合文 化	253 《約 20》	173	683	856 《68》 68	103	130	233 《6》 6
理学系	418	258	481	739 0	213	150	363 0
工学系	546	718	981	1,699 8	487	232	719 1
農学生 命科学 農学	291 《若干 名》	247	292	539 《0》 0	196	128	324 《0》 0
医学系 保健 学	50	42	82	124 37	32	35	67 3

医科学	20	25	98	123	8	16	24
				2			0
薬学系	81	79	56	135	72	15	87
	《約8》			《0》	0		《0》
数理学	53	39	104	143	24	17	41
				7			0
新領域 創成科学	313	323	727	1,050	159	176	335
				6			6
情報理 工学系	129	171	139	310	124	37	161
				2			0
学際情 報	37	29	105	134	19	37	56
				33			12
計	2,687	2,499	4,876	7,375	1,629	1,137	2,766
				《148》	321		《51》

(平成15年5月1日現在)

《備考》

1. 医学系研究科の「保健学」は健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を示し、「医学」はそれ以外の全専攻を示す。
2. 《 》は、社会人特別選抜の状況を内数で示す。
3. 色数字は、社会人受入状況を内数で示す。

博士課程

研究科・学 府	入学定 員	志願者数			合格者数		
		本学	他大学	計	本学	他大 学	計
人文社会系	108	153	65	218	122	12	134
	《約2》			《5》	28		《2》

教育学	27	43	16	59 0	37	1	38 0
法学政治学	60	16	14	30 3	11	1	12 0
経済学	54	38	(1) 51	(1) 89 17	31	7	38 1
総合文化	167 《約 15》	169	129	298 《27》 27	147	31	178 《4》 4
理学系	215 《若干 名》	204	30	234 《0》 0	197	14	211 《0》 0
工学系	296 《若干 名》	168	69	237 《5》 9	143	42	185 《5》 8
農学生命科 学 農学	142	109	52	161	107	0	1份 情雜 学

薬学系	38 《約4》	51	9	60 《1》 1	47	4 《1》 1	51
数理科学	32	20	7	27 1	19	3	22 0
新領域創成 科学	140 《若干 名》	118	44	162 《4》 11	90	22	112 《3》 10
情報理工学 系	50	48	18	66 4	42	12	54 3
学際情報	16	25	4	29 5	15	0	15 1
計	1,577	1,300	(1) 713	(1) 2,013 《46》 234	1,130	338	(0) 1,468 《18》 65

(平成15年5月1日現在)

## 《備考》

1. 農学生命科学研究科の「獣医学」は獣医学専攻を示し、「農学」はそれ以外の全専攻を示す。

2. 医学系研究科の「保健学」は健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を示し、「医学」はそれ以外の全専攻を示す。

3. ( )内は、修士の学位を有しない者(大学を卒業後、大学、研究所等において2年以上の研究歴を有する者)の状況を内数で示す。

4. 《 》は、社会人特別選抜の状況を内数で示す。

5. 色数字は、社会人受入状況を内数で示す。





本学では、リベラルアーツ教育の理念に基づき、入学後2年間は、前期課程(教養学部)での学修が義務付けられ、この課程が終了した時点で本人の希望及び成績により専門教育の課程である学部に進学する進学振分け制度が実施されている。各科類毎の進学学部は、教養学部後期課程への進学を除いて、原則として次のとおりである。

文科一類：法学部

理科一類：工学部・理学部・薬学部・農学部

文科二類：経済学部

理科二類：農学部・理学部・薬学部・医学部・工学部

文科三類：文学部・教育学部

理科三類：医学部医学科

教養学部後期課程には、原則として文科・理科の各類から進学することができる。





	博士 8月上旬(1月上旬)	9月下旬～10月上旬 (2月上旬～中旬)	
薬学系	修士 7月上旬 博士 7月中旬	8月下旬 8月下旬～9月中旬 及び2月中旬	
数理科学	修士 7月下旬 博士 1月中旬	9月上旬 2月中旬	
新領域創成科学	修士 6月中旬及び7月中旬 博士 7月上旬及び12月中旬	8月上旬～9月上旬 8月下旬～9月上旬 2月上旬～中旬	
情報理工学系	修士 7月中旬 博士 7月中旬又は1月上旬	8月下旬～9月上旬 8月下旬～9月上旬 及び2月上旬～中旬	
学際情報	修士 7月下旬 博士 12月中旬	8月下旬及び9月上旬 2月中旬	- -

(平成15年度入学者)

《備考》

1. 総合文化研究科の( )書きは、広域科学専攻を示す。
2. 農学生命科学研究科の( )書きは、獣医学専攻及び社会人特別選抜を示す。
3. 医学系研究科博士課程の( )書きは、健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を示す。
4. 数理科学研究科はこの他に「大学3年次に在学する者に係る特別選抜」を実施している。
5. 社会人特別選抜欄の ( )については、一退 総 鏤 岳
5. 社会人特別選抜欄の ( )については、一遑実

2 選抜欄 赤赤紫 5. 社会人特別 肉 剝別 黻 纓纒採



社会情報学	11	27	社会情報学	2	5
教育学	49	1,637	教育学	9	95
法学	71	1,425	法学	6	202
経済学	57	1,152	経済学	12	168
学術	211	2,436	学術*1	56	421

## 論文提出による博士学位取得者数

旧制	新制		
	専攻分野	平成14年度	累計
文学博士 289	文学 13		348
法律学士 157	心理学 0		7
経済学士 63	教育学 1		94
理学博士 1,402	法学 3		56
工学博士 1,916	社会学 1		38
農学博士 1,112	社会心理学 0		1
薬学博士 571	社会情報学 0		1
医学博士 5,672	経済学 5		177
	学術( 1) 16		104
	理学 20		1,827
	工学 116		5,147
	学術( 2) 0		3
	農学 64		2,870
	獣医学 4		132
	医学 39		3,368
	保健学 14		156
	薬学 28		1,273
	数理科学 2		45
計 11,182	計 326		15,647

1 は総合文化研究科

2 は工学系研究科

(平成15年3月31日現在)

BACK

HOME

NEXT



就職者数		1	1	3		1		6					
	卸売・小売業	10 1		2 3	5 3	1	4	12	2 1		1 1	37 6	
	金融・保険業	64 7		9	12 3	2	10 3	76 8	7 2	3 2		183 25	
	不動産業	3 1		3	2 1	1		2				11 2	
	飲食店・宿泊業								1			1	
	医療・福祉	1 1	5 3									6 4	
	教育・学習支援業				7 2	1	1 1	1 1	2	3 1		15 5	
	複合サービス業	11 1		15 1	1				2 1			29 3	
	サービス業	19 6		15	23 10	7	11 1	3 1	61 9	11 3	12 4	162 34	
	公務	108 10		8 3	20 7	1	4	1 1	35 9	10 3	9 5	196 38	
	その他	55 11		2	7 2				1			65 13	
	小計	352 48	6	117 4	210 74	18	38 7	8 3	254 35	54 14	45 19	1,103 212	
臨床研修医		100 22									100 22		
その他	219 42	2	4 2	57 6	73 25	18 1	30 7	8 2	54 7	8 3	17 8	5 2	495 105
合計	635	107	42	901	381	313	275	27	361	169	89	8	8

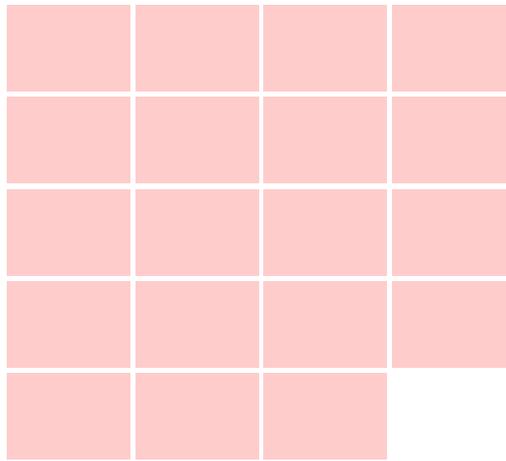














# The University of Tokyo 2003


地域	国名等	相手機関	大学間協定		部局間協定		締結部局
			学術学生	学生交流	学術学生	AIKOM	
	インド	デリー大学					蕤怀生

	フィリピン	フィリピン大学 "	教養学部
アジア	韓国	韓国外語大学 東洋語大学 韓国科学技術院工科大学 " 自然科学部 国史編纂委員会 成均館大学 ソウル大学 " 人文大学 " 看護大学 " 環境安全研究所 中央大学大学院 釜山大学機械技術研究所 釜慶大学海洋科学共同研究所 延世大学 " 工学部	総合文化研究科 工学系研究科 理学系研究科 史料編さん所 教養学部 医学系研究科 環境安全研究センター 人文社会系研究科 生産技術研究所 海洋研究所 工学系研究科
アジア	ベトナム	ハノイ農科大学 ベトナム国家大学ハノイ校 " 人文社会学院	農学生命科学研究科 教養学部
	中国	内蒙古農業大学 上海交通大学研究生院 重慶大学 瀋陽薬科大学 清華大学 浙江大学 大連工学院(大連理工大学) 中国科学院高能物理研究所 中国科学技術大学 中国社会科学院 中国地震局地質研究所 中国農業大学 中南大学 東北林業大学 南京大学海外教育学院 南京林業大学 復旦大学 " 外事処 武漢大学数学科学学院 北京大学	農学生命科学研究科 工学系研究科 工学系研究科 薬学系研究科 生産技術研究所 宇宙線研究所 地震研究所 農学生命科学研究科 工学系研究科 農学生命科学研究科 教養学部 農学生命科学研究科 教養学部 数理科学研究科

	// 海外教育学院 // 知的財産権学院 北京外国語大学日本学研究センター 北京林業大学		教養学部 先端科学技術研究センター 総合文化研究科 農学生命科学研究科
中国(香港)	香港大学アジア研究センター		東洋文化研究所
台湾	国立成功大学工学部 国立台湾大学工学院 国立中正大学工学部		先端科学技術研究センター 生産技術研究所 生産技術研究所

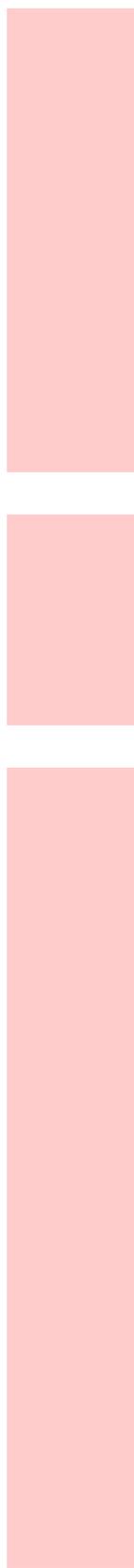


地域	国名等	相手機関	大学間協定 学術学生 学生交流	部局間協定 学術AIKOM 学生	締結部局
中近東	イラン	シスタン・バルチェスタン大学 テヘラン大学 地球科学研究所			
	トルコ	中東工科大学工学部			工学系研究科
	イスラエル	ワイツマン研究所			
アフリカ	エジプト	カイロ大学 " 工学部			生産技術研究所
	モロッコ	アブデルマレク・エッサーディー大学文学部			人文社会系研究科
オセアニア	オーストラリア	アデレード大学  クイーンズランド大学 シドニー大学 " " 大学院工学系研究科 ニューサウスウェールズ大学理工学部 モナシュ大学 " 情報工学部			農学生命科学研究科  教養学部 工学系研究科 工学系研究科 教養学部 生産技術研究所



プリンストン大学	医学系研究科
ペンシルベニア大学医学部	教育学研究科
"    大学院教育学研究科	経済学研究科
"    ウォートンスクール/ 大学院経済学研究科	
ボストン大学大学院文理学研究科	宇宙線研究所
マサチューセッツ工科大学	
ミシガン大学教養学部	教養学部
"    社会科学総合研究所/	人文社会系研究所/
"    総合国際研究所	社会科学研究所
南カリフォルニア大学薬学部	薬学系研究科
メリーランド大学	
ユタ大学理学部	宇宙線研究所
ワシントン州立大学獣・医学部及び 農学・家政学部	農学生命科学研究科
ワシントン大学工学部(シアトル)	工学部
ワシントン大学法科大学院	先端科学技術研究センター
ワシントン大学工学部(セントルイス)	生産技術研究所

地域	国名等	相手機関	大学間協定 学術学生交流	部局間協定 学術学生 AIKOM	締結部局
中南米	メキシコ	エル・コレヒオ・デ・メヒコ			
	ブラジル	サンパウロ大学			
	アルゼンチン	プラタ大学			農学生命科学研究科
		チリチリ・カトリック大学 チリ大学			教養学部
	フィンランド	ヘルシンキ工科大学			



フラウンホーファー研究機構  
 ベルリン・フンボルト大学  
 ベルリン自由大学  
 ボッフム・ルール大学  
 マールブルク・フィリップス大学  
 マックスプランク固体化学物理研究所  
 マックスプランク複雑系物理学研究所  
 ミュンヘン工科大学  
 ミュンヘン・ルートヴィヒ＝マクシミリアン大学  
 //

物性研究所  
 物性研究所  
 工学系研究科

教養学部

フランス  
 エコール・セントラル・パリ  
 エコール・ド・ミント・ナント  
 エコール・ノルマル・スーペリユール  
 エコール・ノルマル・スーペリユール  
  
 (文学・人文科学リヨン校)  
 エコール・ポリテクニク  
 国立政治科学研究院・パリ政治学院  
 スタンダール・グルノーブル第3大学  
 ストラスブール大学コンソーシアム  
 (ルイ・パストゥール大学  
 マルク・ブロック大学  
 ロベール・シューマン大学)  
 パリ - グリニオン国立農学院  
 パリ第8大学  
 パリ地球物理研究所  
 ピエール・エ・マリー・キューリー大学  
 (パリ第6大学)

工学系研究科  
 工学系研究科

人文社会系研究科

教養学部  
 教養学部

教養学部

地震研究所





ヨーロッパ	ギリシャ	アテネ大学		
	オーストリア	ウィーン工科大学 "		
	スイス	ジュネーヴ大学 " スイス連邦工科大学 - ローザンヌ スイス連邦工科大学 チューリッヒロボティクス研究所 (IfR)		教養学部  先端科学技術 研究センター
	ポーランド	ワルシャワ大学		
	ハンガリー	ヴェスプレム大学工学部  ブダペスト工科大学		生産技術 研究所
	ロシア	モスクワ工学物理大学 ロシア国立人文大学 ロシア科学アカデミー原子核研究 所 ロシア科学アカデミー ・ウラル支所地球物理研究所 ロモノーソフ記念モスクワ国立大 学		工学系 研究科  宇宙線 研究所 地震研 究所
	スロベニア	リュブリアーナ大学 生物工学部、建築学部、電気工学 部 コンピュータ情報科学部、土木測 地学部 化学技術学部、海上輸送学部、機 械工学部 自然科学部		工学系 研究科
	ラトビア	ラトビア国立木材化学研究所		アジア 生物資 源環境 研究セ ンター

欧州原子核研究機構(CERN)  
マサチューセッツ工科大学(MIT)  
スイス連邦工科大学(ETH)  
チャルマーズ工科大学  
国際連合大学

“ 高等研究所

国際連合大学・岩手県

アジア  
生物資源環境  
研究センター  
海洋研究所

合計  
延べ

41か国

175機関

221件

85件 8件 106件 22件

(平成15年7月1日現在)

AIKOM = 短期交換留学協定

国際交流協定締結状況ホームページ-<http://www.adm.u-tokyo.ac.jp/res/res2/kyotei.html>

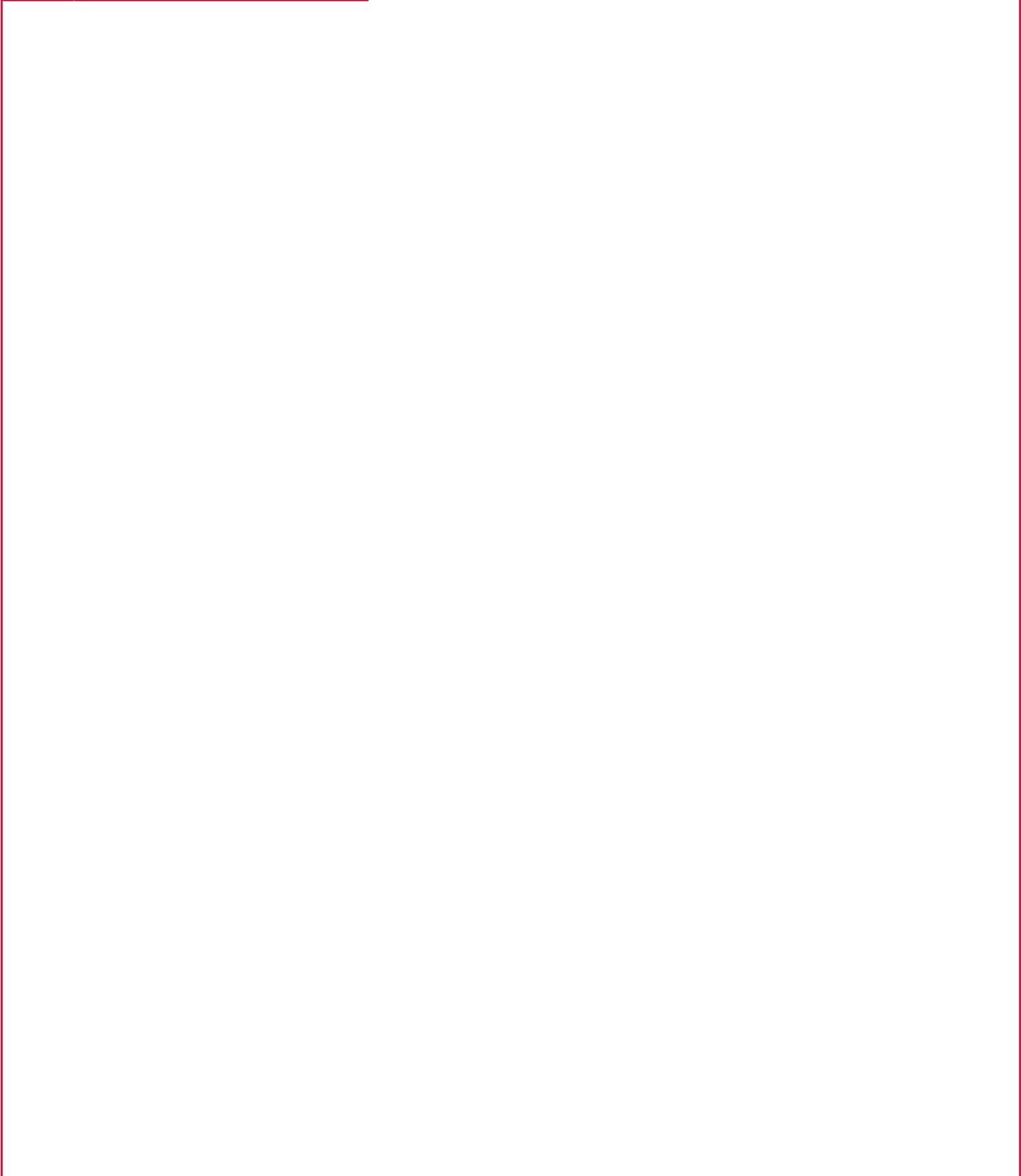




	チェコ			1	1
	ハンガリー			1	1
	セルビア			1	1
	ユーゴスラビア	1			1
	ロシア			7	7
	ラトビア			1	1
	ウズベキスタン			2	2
	カザフスタン			1	1
<hr/>					
計	40か国	66	50	237	353

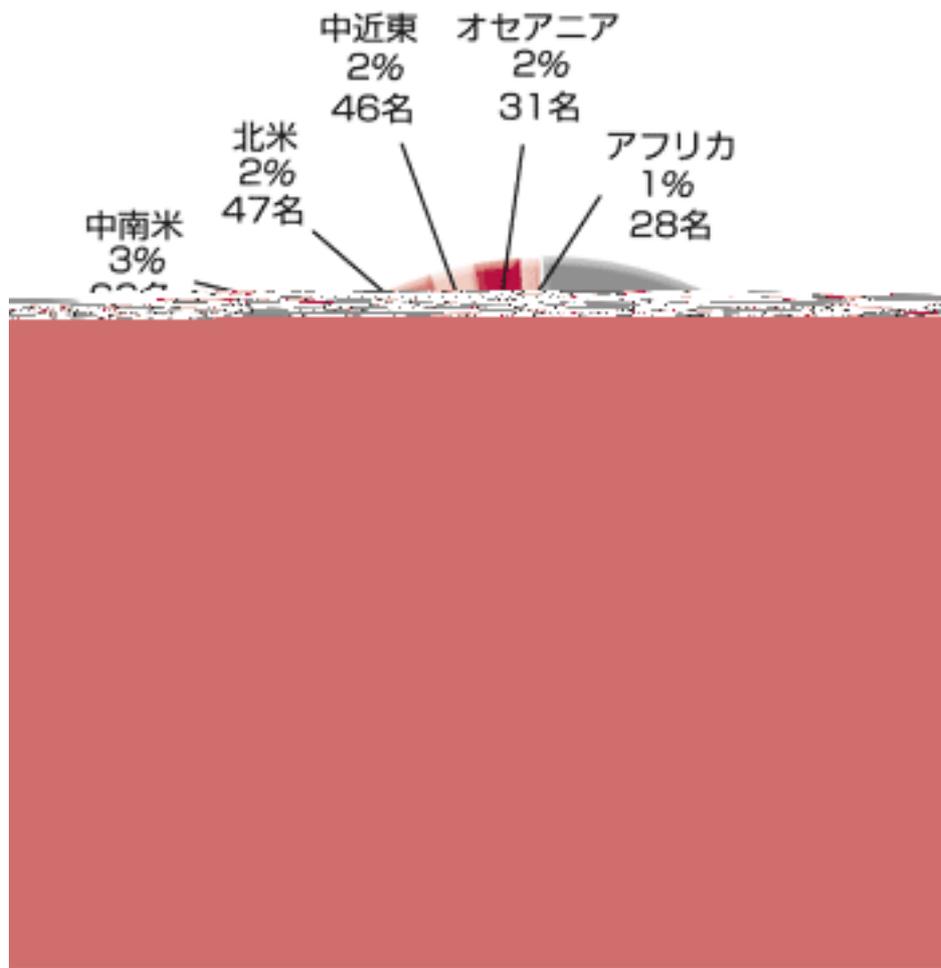
(平成15年5月1日)









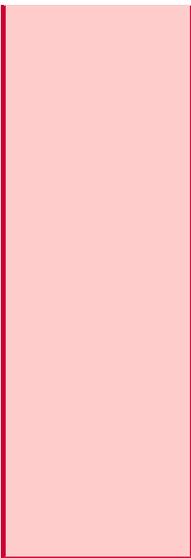








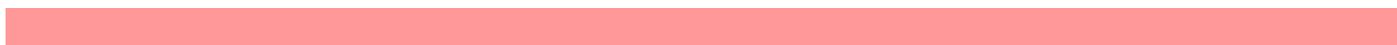
--	--	--	--	--




--	--	--	--	--















2 . 日本学術振興会特別研究員は、次のような採用区分を示す。

SPD：博士課程修了者（特に優れた者）

PD：博士課程修了者

DC1：博士課程1年次在学者等

DC2：博士課程2年次以上在学者等

その他：学術創成「学術創成研究のプロジェクトに参加する者。（PD又はDC2）」

COE「中核的研究拠点形成プログラムに参加する者。（PD又はDC2）」

ミレニアム「ミレニアムプロジェクトに参加する者。（PD又はDC2）」

外国人：我が国と国交のある国の国籍を有す博士の学位取得後5年以内の者。



## 寄付講座

部局名	名 称	設置 期間	寄付 総額 (百万円)	寄付者
	薬剤疫学	平成 14年4 月～ 17年3 月 (平成 11年4 月～ 14年3 月) (平成 8年4 月～ 11年3 月)	207   (180)   (135)	武田薬品 工業株式 会社 他22社   (更新)   (更新)
	生体防御機能学(ツムラ)	平成 14年 7 月～ 17年 7月 平成 11年7 月～ 14年7 月 (平成 8年7 月～ 11年7 月)	165   (165)   (150)	株式会社 ツムラ   (更新)   (更新)
	角膜組織再生医療(HOYAヘルスケア)	平成 14年 6 月～ 17年 5月	90	HOYAヘルスケア 株式会社

## 大学院医学系研究科

	平成 150 14年 7月～ 19年 6月	第一製薬 株式会社
血管再生医療(第一製薬)		
	平成 90 14年 7月～ 17年 6月	武田薬品 工業株式 会社
骨・軟骨再生医療		
	平成 90 14年 9月～ 17年 8月	麒麟麦酒 株式会社
造血再生医療		
	平成 90 14年 11月～ 17年 10月	株式会社 メニコン
メニコン軟骨・骨再生医療		
	平成 250 14年 11月～ 19年 10月	三共株式 会社
発生・医療工学(三共)		
	平成 90 14年 11月～ 17年 10月	持田製薬 株式会社
腎臓再生医療		
	平成 300 15年 2月～ 20年 1月	小野薬品 工業株式 会社 株式会社 島津製作 所
メタボローム		
	平成 60 15年 2月～ 18年 1月	財団法人 消防試験 研究セン ター
消防防災科学技術		

大学院工学系研究科	俯瞰環境工学 (旭化成、旭硝子住友化学、三井化学)	平成 160 14年4 月～ 19年3 月	旭化成株 式会社、 旭硝子株 式会社、 住友化学 工業株式 会社、三 井化学株 式会社
	ITによる組織・社会変革の研究 (アクセンチュア)	平成 60 13年4 月～ 16年3 月	アクセン チュア株 式会社
	環境システム工学	平成 165 14年 10 月～ 19年 9月	新日本製 鐵株式會 社 他4 社
大学院農学生命科学研究科	食シグナル・生体統御系間相互作用 (明治乳業)	平成 250 10年6 月～ 15年5 月	明治乳業 株式会社
大学院総合文化研究科	ドイツ・ヨーロッパ研究(DAAD)	平成 125 12年 10 月～ 17年9 月	ドイツ学 術交流会
	ファーマコビジネス・イノベーション	平成 205 14年 9 月～ 19年 8月	株式会社 エヌ・ ティ・ ティ エ ムイー他 10社
大学院薬学系研究科	医薬経済学	平成 250 13年4 月～ 18年3 月	日本製薬 工業協会

創薬理論科学

平成 250  
13年4  
月 ~  
18年3  
月

武田薬品  
工業株式  
会社

---

(平成15年 5月1日現在)





(平成15年 5月1日現在)

## 外国特許国別保有件数

国名等	保有件数	申請中の件数
ベルギー	3	
フランス	5	10
ドイツ	5	14
イタリア	4	5
オランダ	4	3
スウェーデン		5
スイス(リヒテンシュタイン)	5	5
イギリス	5	10
カナダ	7	9
アメリカ	36	31
オーストラリア	1	
韓国	1	5
台湾		3
中国		1
ニュージーランド		1
合計	76	102

(平成15年 5月1日現在)



## 医学部附属病院

## 入院患者数

診療科名	入院患者延数
------	--------

## 内科診療部門

総合内科	—
循環器内科	16,335
呼吸器内科	12,553
消化器内科	25,086
腎臓・内分泌内科	8,404
糖尿病・代謝内科	9,552
血液・腫瘍内科	20,884
アレルギー・蕁麻疹Eマチ内科	9,433
感染症内科	2,271
神経内科	14,908
老年病科	9,400
心療内科	3,601

## 外科診療部門

一般外科	—
胃・食道外科	9,799
大腸・肛門外科	13,156
肝臓_装X外科	12,358
血管外科	6,068
乳腺・内分泌外科	2,208
人工臓器・移植外科	6,152
心臓外科	13,256
呼吸器外科	4,629
脳神経外科	13,366

## 外来患者数

診療科名	外来患者延数
------	--------

## 内科診療部門

総合内科	16,512
循環器内科	40,404
呼吸器内科	17,842
消化器内科	53,169
腎臓・内分泌内科	30,809
糖尿病・代謝内科	36,603
血液・腫瘍内科	10,811
アレルギー・蕁麻疹Eマチ内科	24,259
感染症内科	2,417
神経内科	15,978
老年病科	13,184
心療内科	9,632

## 外科診療部門

一般外科	3,493
胃・食道外科	11,914
大腸・肛門外科	11,456
肝臓_装X外科	7,680
血管外科	9,610
乳腺・内分泌外科	6,190
人工臓器・移植外科	4,573
心臓外科	6,847
呼吸器外科	3,126
脳神経外科	12,06

総計

リハビリテーション科	—	リハビリテーション科	4,730
形成外科・美容外科	7,338	形成外科・美容外科	13,840
顎口腔外科・歯科矯正	4,209	顎口腔外科・歯科矯正	22,725
歯科		歯科	
<hr/>			
小児・周産・女性科診療部		小児・周産・女性科診療部	
小児科	18,347	小児科	21,969
小児外科	3,061	小児外科	3,050
女性診療科・産科	12,291	女性診療科・産科	39,182
<hr/>			

小児収







# The University of Tokyo 2003





外部資金

区分	件数	歳出額(百万円)	備考		
民間等との共同研究	417	1,917			
国・地方公共団体等からの受託	345	5,937			100/100
出資金事業	216	1,542	130/130	110/110	100/100
競争的資金	73	229	130/130		100/100
医薬品等臨床研究等	2,759	177	130/100		130/110
上記以外からの受託	135	214	130/100		130/110
小計	3,528	8,099			
受託研究員等	724	86			
計	4,669	10,102 58 (不課税に係わる消費税相当分) 10,044			
奨学交付金	4,499	7,353			
合計	9,168	17,397			

〔注〕民間等との共同研究の歳出額は、文部科学省から  
配分される共同研究経費を含む。

(平成14年度)





地震研究所

03(5841)5667

弥  
生  
地  
区



岩手県	海洋研究所附属国際沿岸海洋研究センター	上閉伊郡大槌町赤浜2-106-1 (借入11,663) 0193(42)5611	35,145	3,392
宮城県	地震研究所附属江の島津波観測所	牡鹿郡女川町江の島145 (借入368) 0225(56)2004		92
茨城県	工学系研究科附属原子力工学研究施設	那珂郡東海村白方白根2-22		

042(251)8311

	農学生命科学研究科附属千葉演習林	安房郡天津小湊町天津770 04709(4)0621	(借入3,790) 21,695,138	2,736
	理学系研究科附属臨海実験所	三浦市三崎町小網代1024 0468(81)4105	(借入167) 76,555	4,204
神奈川県	農学生命科学研究科附属農場二宮果樹園	中郡二宮町中里518 0463(71)0173	39,293	1,167
	農学生命科学研究科附属富士演習林	南都留郡山中湖村山中341-2 0555(62)0012	(借入331,106) 78,645	159
山梨県	宇宙線研究所附属明野観測所	北巨摩郡明野村浅尾5259 0551(25)2301	(借入59,328)	2,859
長野県	理学系研究科附属	木曾郡三岳村10762-30	(借入64,823)	啓 盗

その他	(その他保健体育寮、地震研究所観測所等)	(借入 110,827) (地上権 7,165) 765,265	(借入100)  14,426
	総計	建物 国有地 借入 地上権	1,352,077  5,956,170 773,876 815 7,175
	船舶	(汽船) (雑船)	4,508t13隻 32隻

(平成15年3月31日現在)

## 《備考》

1. 総計欄は、演習林施設を除く。
2. ( )内数字は外数である。
3. 「部局等名称」に未掲載の施設については、各部局の本部施設内等に設置されているため、本欄への掲載を省略している。



講堂等施設		学生寄宿舍等		
名称	設備等	施設名	定員	対象
大講堂 (安田講堂)	講堂 その他	追分学寮 向ヶ岡学寮 豊島学寮	79名 66名 150名	男 男 男
弥生講堂	一条ホール 会議室 その他	井之頭学寮 白金学寮 三鷹国際学生宿舎	300席 1室(40名) 605男・女	男 女 (留学生を含む)
山上会館	会議室 特別室 研究室 その他		6室(99名/1室、16名/3室、28名/2室) 1室(18名/1室) 7室(2名/1室、1名/6室) 談話ホール、食堂、ロビー、応接室等	
山上会館 龍岡門別館	宿泊室		18室(ツインルーム/4室、シングルルーム/14室) 宿泊者用キッチン(3)、ランドリー(1) その他 食堂、ラウンジ等	

### 体育施設・福利厚生施設等

本郷地区キャンパス 御殿下記念館(ジムナジウム・トレーニング室・屋内プール)、武道場、弓道場、第二食堂建物地下プール、御殿下グラウンド、農学部グラウンド、テニスコート7面、野球場1面  
 学生食堂(第一・第二・中央・農学部の4か所)、生協(書籍部、購買部、プレイガイド、トラベルセンター他)、専門店(写真関係、靴、製本・衣料、文具、時計、理髪、蕎麦)、学生部センター、学生相談所

駒場地区キャンパス 第一・第二体育館、トレーニング体育館、弓道場、陸上競技場、ホッケー場、ラグビー場、テニスコート12面、バレーコート4面、野球場1面、ボクシング部・相撲部格技場  
 学生食堂、生協(書籍部、購買部)、学生会館、学生相談所

検見川地区キャンパス 体育館、サッカー場5面、ラグビー場1面、アメリカンフットボール場1面、ホッケー場1面、クロスカントリーコース、テニスコート8面、野球場1面、セミナーハウス(定員175名)

その他 戸田橋艇庫、三鷹馬場、戸田寮、山中寮、下賀茂寮、谷川寮

色文字は福利厚生施設

62 左側は福利厚生施設



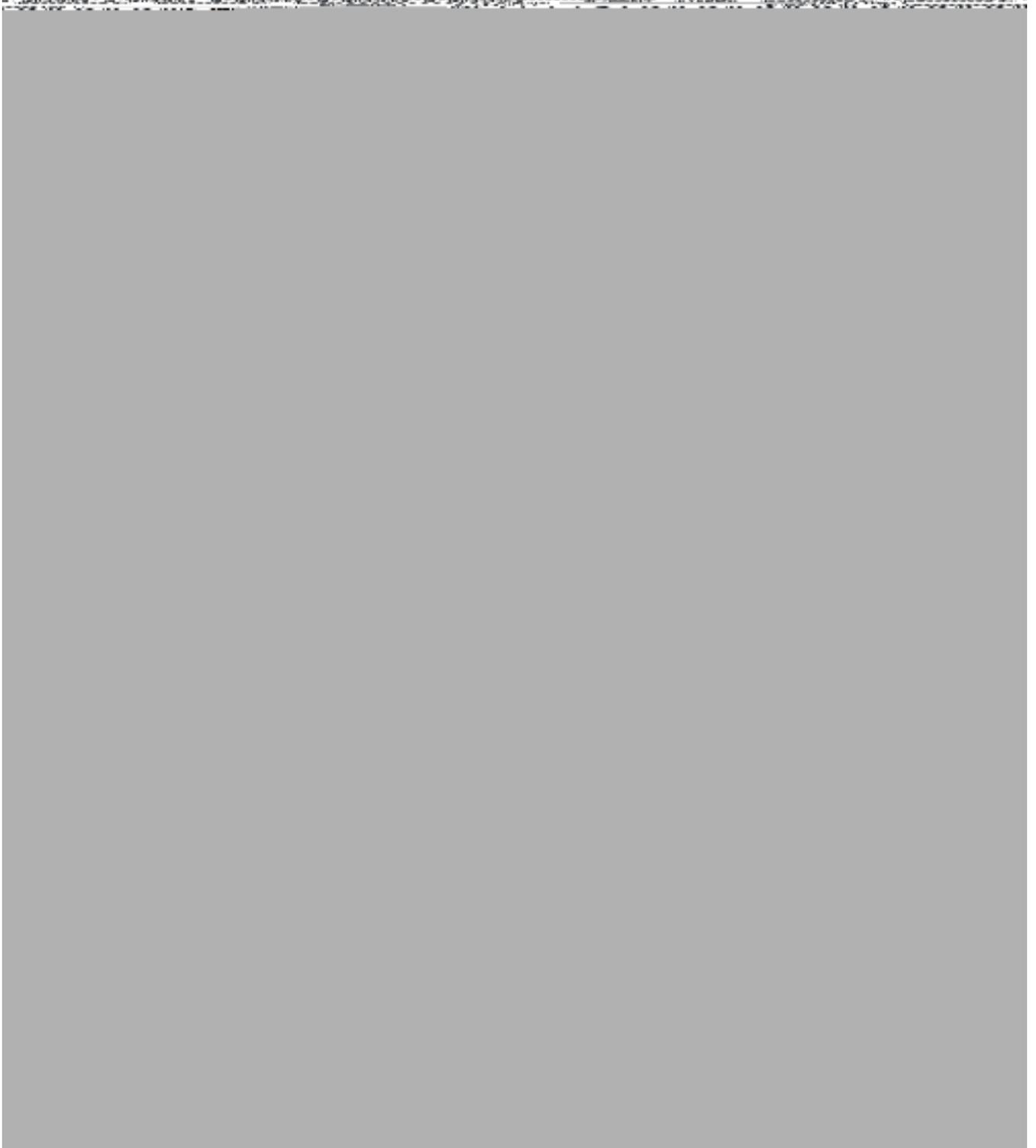
### 三極構造構想

東京大学は、平成4年6月に三極構造構想を内容とする「東京大学キャンパス計画の概要」を策定した。この構想は、老朽・狭隘化の顕著な教育・研究環境を改善するため本郷、駒場地区等の既存キャンパスの再開発を行うとともに、学術の発展・高度化に対応する21世紀に向けたアカデミックプランを実現するため、新たに千葉県柏市に新キャンパスを取得し、本郷、駒場及び柏の3地区を軸とし、検見川地区等も加えた関連キャンパスの総合的な整備充実を図ろうとするものである。

この三極構造構想は、東京大学の教育研究の将来構想をキャンパス面に投影したものであると同時に、政府機関の一極集中の是正という社会的要請にも配慮しつつ、各キャンパスで展開される活動の有機的連関を確保するため、日常的往来の可能な位置に主要キャンパスを配置しようとするものである。

現在、柏地区キャンパスにおいては、平成7年度補正予算により取得した用地に物性研究所及び宇宙線研究所の研究棟等が平成11年度末に完成し、両研究所が全面移転した。また、平成10年度補正予算により取得した新領域創成科学研究科の用地において施設整備が進められており、平成13年度には同研究科の先端生命科学専攻が本郷地区キャンパスから移転し、また、平成14年度から同研究科の基盤科学研究系が本郷地区キャンパスから段階的に移転を行い、教育研究活動を開始することになり、三極構造構想は、その具体化に向けて一歩前進した。

## 東京大学キャンパス配置図「都心30km圏」



- 
- 1 本郷地区 事務局、附属図書館、法学政治学研究科・法学部、医学系研究科・医学部、医学部附属病院、工学系研究科・工学部、人文社会系研究科・文学部、理学系研究科・理学部、経済学研究科・経済学部、教育学研究科・教育学部、薬学系研究科・薬学部、新領域創成科学研究科、情報理工学系研究科、情報学環・学際情報学府、東洋文化研究所、社会科学研究所、社会情報研究所、史料編さん所、総合研究博物館、環境安全研究センター、遺伝子実験施設、留学生センター、大学総合教育研究センター、医学教育国際協力研究センター、保健管理センター、素粒子物理国際研究センター等

---

  - 2 浅野地区 工学部附属総合試験所、低温センター、アイソトープ総合センタ



---

10 人文社会系研究科附属北海文化研究常呂実習施設

---

11 農学生命科学研究科附属北海道演習林

---

12 海洋研究所附属国際沿岸海洋研究センター

---

13 地震研究所附属江の島津波観測所

---

14 工学系研究科附属原子力工学研究施設、物性研究所附属中性子科学研究施設

---

15 農学生命科学研究科附属牧場

---

16 農学部放射線育種共同利用施設



40 地震研究所附属八ヶ岳地球電磁気観測所

---

41 宇宙線研究所附属乗鞍観測所、同鈴蘭連絡所

---

42 野尻寮

---

43 宇宙線研究所神岡宇宙素粒子研究施設

---

44 農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所

---

45 農学生命科学研究科附属水産実験所

---

46 戸田寮

---

47 下賀茂寮

---

48 農学生命科学研究科附属愛知演習林

---

49 地震研究所附属地震地殻変動観測センター和歌山地震観測所

---

50 地震研究所附属地震地殻変動観測センター広島地震観測所

---

51 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター霧島火山観測所

---

52 医科学研究所附属奄美病害動物研究施設

---

53 工学系研究科附属柿岡教育研究施設

---



本郷三丁目駅（地下鉄丸の内線）より

徒歩 8 分

本郷三丁目駅（都営大江戸線）より

徒歩 6 分

湯島駅又は根津駅（地下鉄千代田線）よ

徒歩 8 分

り

東大前駅（地下鉄南北線）より

徒歩 1 分

御茶ノ水駅（JR中央線、総武線）より

地下鉄利用

▶丸ノ内線（池袋行） 本郷三丁目駅下車

千代田線（取手方面行） 湯島駅又は根津駅下車

都バス利用

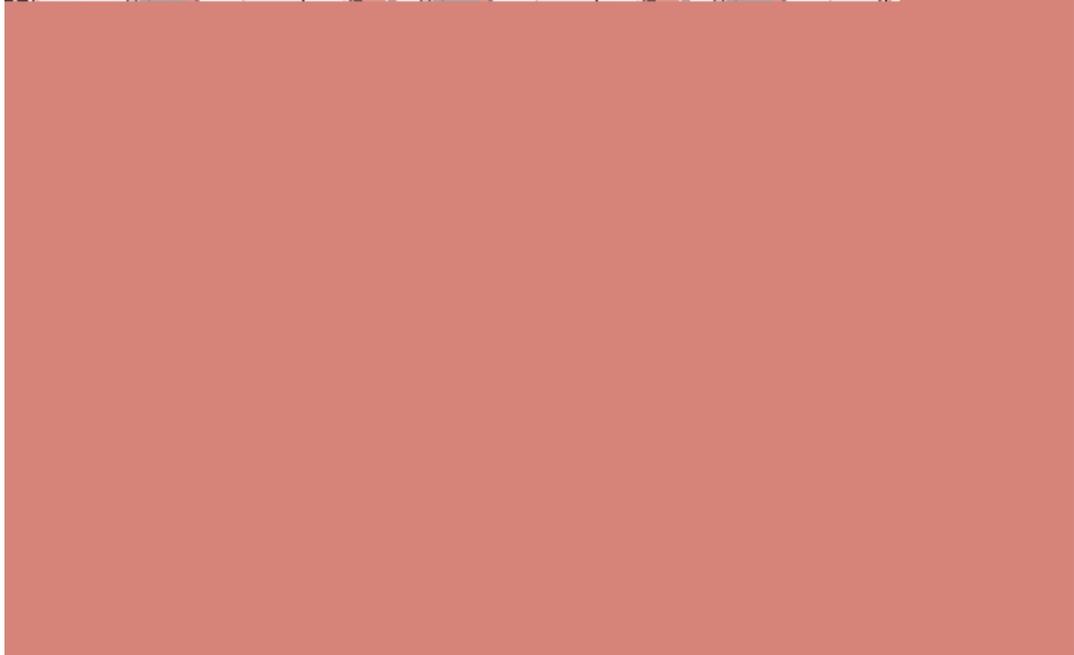
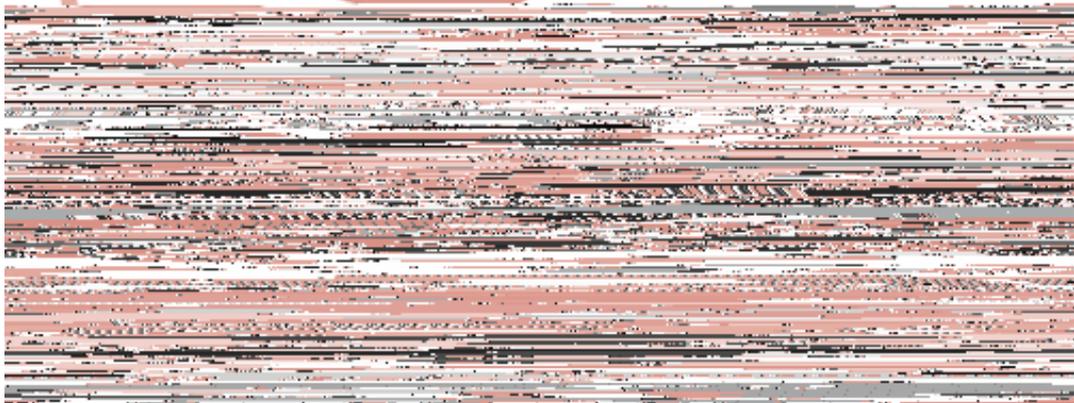
▶茶51駒込駅、王子駅又は東43荒川土手行 東大



### 柏キャンパスへの経路

- 柏駅（JR常磐線、地下鉄千代田線）より東武バス利用 ▶ 柏44 柏駅西口（税関研修所経由国立がんセンター行）  
がんセンター下車  
西柏01 柏駅西口（柏の葉経由国立がんセンター行）  
東大前下車
- 江戸川台駅（東武野田線）より 徒歩30分 ▶

東京大学



[BACK](#)

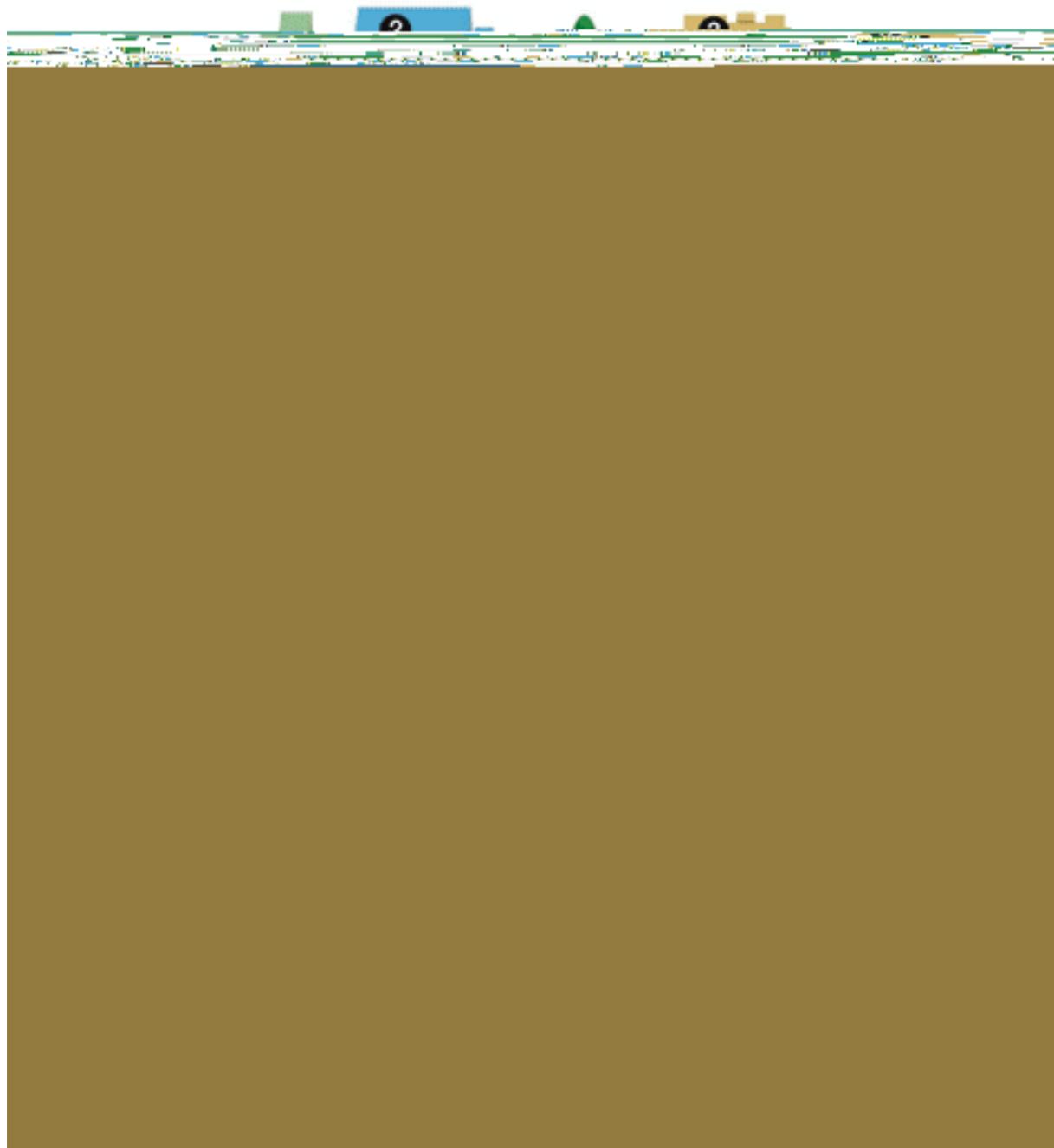
[HOME](#)

[NEXT](#)



16 薬学部	35 理 7 号館	55 工 2 号館
医総合中央館	36 理 4 号館	56 工 3 号館
17 (図書館) 医学教育国際協力センター	37 素粒子物理国際研究センター	57 工13号館
18 七徳堂	38 理 1 号館	58 工 4 号館

59 工 8 号館	81 ペテリナリーメディカルセンター	102 環境安全研究センター
60 工 7 号館	82 生物生産工学研究センター	103 第 1 研究棟
61 工 5 号館	83 風洞	104 内科小児科研究棟
62 工・船舶試験水槽室	84 超高压電子顕微鏡室	105 東第 2 病棟
63 陸橋	85 風工学実験室	106 臨床講堂
64 総合研究棟	86 工 9 号館 高温プラズマ研究センター	107 看護師宿舎
65 インテリジェントモデリングラボラトリー	87 工10号館	108 池ノ端門
66 農図書館	88 大規模集積システム 設計教育研究センター	109 看護師宿舎
67 農 5 号館	89 原子動力実験装置室	110 入院棟B
68 農 6 号館	90 原子力別館	111 深部治療棟
69 農 7 号館	91 工12号館・原子力研究センター	112 中央病棟
70 農 3 号館	92 環境研究センター	113 管理・研究棟
71 アジア生物資源環境研究センター	環境研究センター	1 環境研究棟



---

1 試作工場

---

2 設備センター

---

---

13 3号館

---

14 テニスコート

---

5 先端研新4号館

---

6 13号館

---

7 14号館

---

8 気候システム研究センター

---

9 16号館(空間情報・人工物)

---

10 22号館

---

11 45号館

---

17 国際・産学共同研究センター

---

18 超音速気流総合実験室

---

19 生研図書棟

---

20 インターナショナルロッジ・駒場ロッジ

---

21 ロッジ多目的ホール

---

22 埋蔵文化財調査室

---

22号館

7 東京大学駒場図書館

---

2310号館

---

39温室

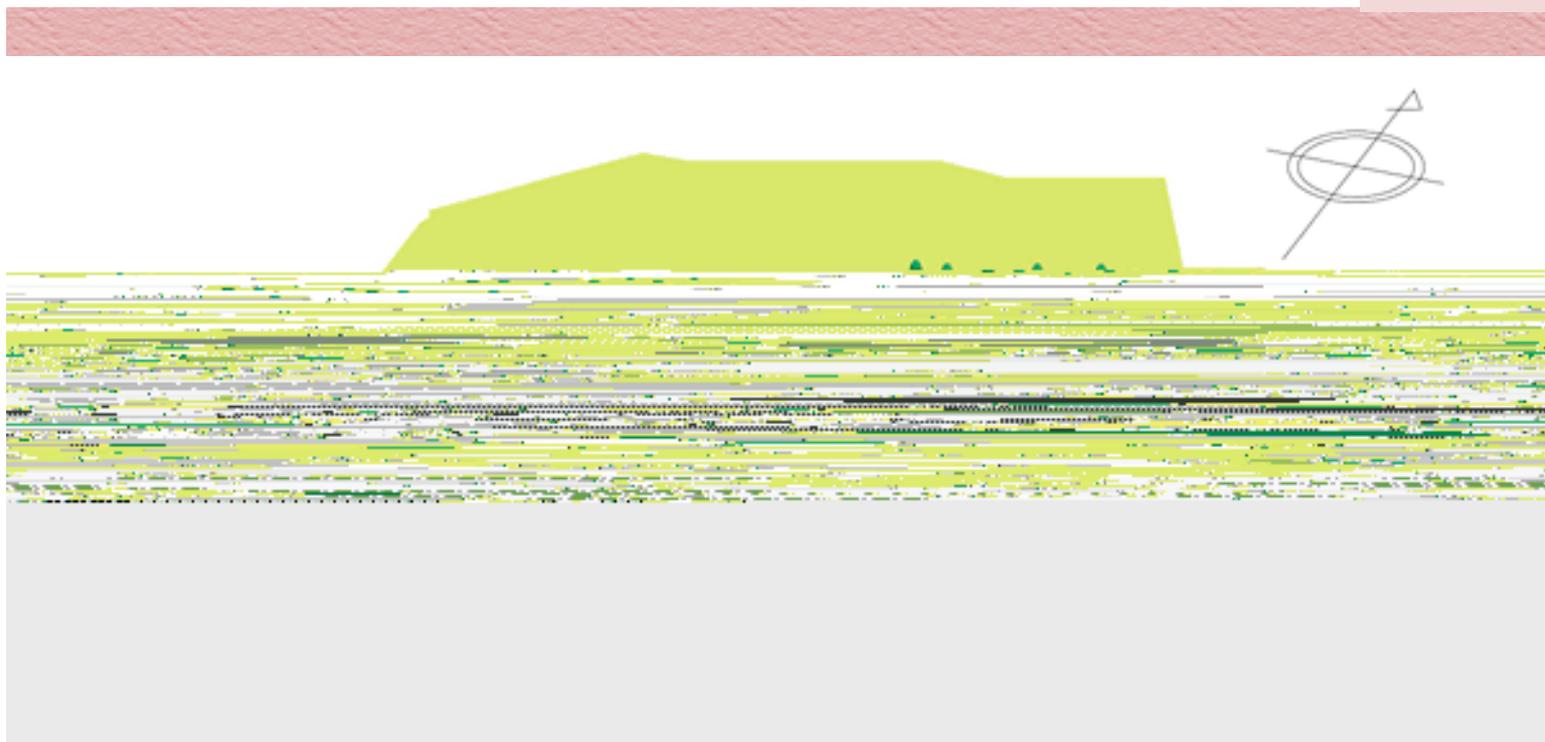
---

8 数理科学研究科

---

2411号館

40野球場



[画像をクリックすると拡大図が別ウィンドウで開きます](#)

---

## 1 物性研SOR実験棟

---





[画像をクリックすると拡大図が別ウィンドウで開きます](#)

1 臨床研究B棟

2 臨床研究A棟

3 合同ラボ棟

4 新総合研究棟

5 新病院棟

6 MRI棟

7 診療棟

8 1号館

9 2号館

10 白金ホール

11 ヒトゲノム解析センター

12 3号館

13 4号館

14 動物センター

15 アムジェンホール

16 国際交流会館

17 看護婦宿舎

18 近代医科学記念館

